

2024年3月期第2四半期 決算補足説明資料

2023年11月10日

山陽電気鉄道株式会社

(東証プライム市場9052 <https://www.sanyo-railway.co.jp/>)

目次

- 2023年度第2四半期 業績資料（連結 実績） P.2
- 2023年度 業績資料（連結 予想） P.3
- 鉄道事業運輸成績表（個別） P.4
- 設備投資額（連結） P.5

2023年度第2四半期 業績資料（連結 実績）

【2023年度第2四半期実績のポイント】

- ◎営業収益はグループ全体で**33億3,800万円**の増収
鉄道事業等の運輸収入や不動産業における分譲収入の増加などにより、増収となった。
 - ◎営業利益はグループ全体で**12億9,900万円**の増益
費用増加の影響があった流通業を除き、増益となった。
- ・運輸業では5類への移行に伴う新型コロナウイルスの影響縮小により、増収増益となった。
 - ・流通業では外出機会の増加に伴う百貨店とコンビニの売上増に加え、百貨店の南館開業効果もあり、増収となったが、南館開業に伴う固定資産除却費等の増加により、営業利益は前年並みにとどまる。
 - ・不動産業では分譲規模の差により、増収増益となった。

2022年度比では+9.5%の増収。
コロナ前の2018年度比では△2.5%の減収まで回復している。
(定期外△6.4%、通勤定期+2.9%)

詳細はP.4
鉄道事業運輸成績表（個別）を参照。

(単位：百万円)

		2023年度 第2四半期実績	2022年度 第2四半期実績	増減額	増減率	主な増減理由
運 輸 業	営業収益	9,549	8,861	688	7.8%	鉄道+542、バス+86
	営業利益	829	179	650	362.7%	鉄道+581、バス+49
流 通 業	営業収益	4,682	4,372	309	7.1%	百貨店+206 (婦人雑貨等の売上増や南館オープン等)、 山陽フレンズ(コンビニ等)+104
	営業利益	186	188	△1	△0.8%	百貨店△21(固定資産除却費等の増)、 山陽フレンズ(コンビニ等)+20
不 動 産 業	営業収益	4,629	2,439	2,190	89.8%	山陽電鉄+2,208(分譲規模の差)
	営業利益	1,564	984	580	58.9%	山陽電鉄+615(分譲規模の差)
レジャー・ サービス業	営業収益	1,043	928	114	12.3%	山商(KFC・MD等)+112
	営業利益	83	54	28	52.6%	
その他の事業	営業収益	699	663	36	5.4%	
	営業利益	92	87	5	6.1%	
全 社 (消去利益含む)	営業収益	20,604	17,266	3,338	19.3%	
	営業利益	2,795	1,495	1,299	86.9%	

2023年度 業績資料（連結 予想）

【2023年度予想のポイント】

- ◎営業収益の年間見込みはグループ全体で**1億6,500万円の増収**
- ◎営業利益の年間見込みはグループ全体で**5億3,100万円の増益**

- ・運輸業では5類への移行に伴う新型コロナウイルスの影響縮小により、増収増益と想定している。
- ・流通業では外出機会の増加に伴う百貨店とコンビニの売上増に加え、百貨店の南館開業効果もあり、増収を見込むが、南館開業に伴う固定資産除却費等の増加により、減益と想定している。
- ・不動産業では分譲規模の差により、減収減益と想定している。

2022年度比では+6.1%の増収。
 コロナ前の2019年度比では△2.4%の減収まで回復を見込む。
 （定期外△4.4%、通勤定期+0.6%）

詳細はP.4
 鉄道事業運輸成績表（個別）を参照。

(単位：百万円)

		2023年度 予	2022年度 績 実	増減額	増減率	主な増減理由
運 輸 業	営業収益	18,917	18,008	908	5.0%	鉄道+614、バス+179
	営業利益	1,009	324	684	210.6%	鉄道+581、バス+79
流 通 業	営業収益	9,583	9,182	401	4.4%	百貨店+223 (婦人雑貨等の売上増や南館オープン等)、 山陽フレンズ(コンビニ等)+177
	営業利益	347	387	△39	△10.2%	百貨店△57(固定資産除却費等の増)、 山陽フレンズ(コンビニ等)+22
不 動 産 業	営業収益	7,140	8,488	△1,348	△15.9%	山陽電鉄△1,332(分譲規模の差)
	営業利益	2,389	2,519	△130	△5.2%	山陽電鉄△113(分譲規模の差)
レジャー・ サービス業	営業収益	2,107	1,977	129	6.5%	山商(KFC・MD等)+131
	営業利益	173	158	15	9.9%	
その他の事業	営業収益	1,329	1,255	74	5.9%	
	営業利益	99	104	△4	△4.6%	
全 社 (消去利益含む)	営業収益	39,078	38,913	165	0.4%	
	営業利益	4,023	3,491	531	15.2%	

鉄道事業運輸成績表（個別）

【2023年度第2四半期 実績】

(単位：百万円)

	2023年度 第2四半期 実績	2022年度 第2四半期 実績	対2022年度第2四半期実績		対2018年度第2四半期実績 (コロナ前)		
			増減額	増減率	増減額	増減率	
定期外	3,193	2,851	342	12.0%	△218	△6.4%	
定期	通勤	2,743	2,544	199	7.8%	78	2.9%
	通学	404	393	10	2.7%	△23	△5.6%
	計	3,147	2,938	209	7.1%	54	1.8%
合計	6,341	5,789	551	9.5%	△163	△2.5%	

【2023年度 予想】

(単位：百万円)

	2023年度 予想	2022年度 実績	対2022年度実績		対2019年度実績 (コロナ前)		
			増減額	増減率	増減額	増減率	
定期外	6,293	5,922	371	6.3%	△287	△4.4%	
定期	通勤	5,446	5,089	356	7.0%	34	0.6%
	通学	745	752	△6	△0.9%	△51	△6.5%
	計	6,192	5,842	350	6.0%	△17	△0.3%
合計	12,486	11,764	721	6.1%	△304	△2.4%	

※コロナ前との比較については、第2四半期は2018年度（2019年度第2四半期は消費税率改定に伴う先買い影響あり）、年間は2019年度と比較

設備投資額（連結）

(単位：百万円)

	2023年度 計画	2022年度 実績	増減額	増減率
運 輸 業	4,874	2,803	2,070	73.8%
流 通 業	903	32	870	－%
不 動 産 業	3,763	2,778	984	35.4%
レジャー・サービス業	29	187	△158	△84.5%
そ の 他 の 事 業	15	15	－	－%
計	9,585	5,818	3,767	64.7%

2022年度 設備投資実績の主な内訳

(単位：百万円)

運輸業	山陽電鉄	2,598	東須磨駅バリアフリー化、山陽姫路駅ビル1階東西通路取得・美装化、3000系車両リフレッシュ、ICOCAポイント導入ほか
運輸業	山陽バス	173	バス車両7両ほか
流通業	山陽百貨店	32	売場改装ほか
不動産業	山陽電鉄	2,577	和歌山市加納土地取得、エス・キュート南森町取得、西二見駅前介護付有料老人ホーム建設ほか

2023年度 設備投資計画の主な内訳

(単位：百万円)

運輸業	山陽電鉄	4,596	変電所更新（天満・板宿・東二見）、夢前川駅バリアフリー化、5000系車両制御・内装更新、6000系車両新造ほか
運輸業	山陽バス	246	バス車両9両ほか
流通業	山陽百貨店	903	売場増床（南館）、基幹システム更新ほか
不動産業	山陽電鉄	3,763	収益不動産取得（賃貸マンション）、西二見駅前介護付有料老人ホーム建設ほか